

外傷の診断・治療のため、当院に入院・通院された患者さんの診療情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>救急医学教室</u> 職名 <u>教授</u> 氏名 <u>佐々木淳一</u> 連絡先電話番号 <u>03-3225-1323</u>
実務責任者	所属 <u>救急医学教室</u> 職名 <u>助教</u> 氏名 <u>渋谷崇行</u> 連絡先電話番号 <u>03-3225-1323</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2009 年 7 月 31 日より 2019 年 7 月 31 日までの間に、救急外来にて外傷の診療を受け、入院・転院または死亡された患者さん

2 研究課題名

承認番号 20090087

研究課題名 日本外傷データベース(Trauma Registry)への参画

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部救急医学教室・慶應義塾大学病院救急科

共同研究機関

特定非営利活動法人 日本外傷診療研究機構 (主機関)

研究責任者

理事長 木村昭夫

4 本研究の意義、目的、方法

当院では、救急搬入された患者さんに提供する医療の質的向上を目指して多大な努力をしてきました。その中には、得られた診療データを検討したり、解析したりすることなども含まれます。そして他の施設とも協力して、より多くの診療データを集積して分析することも求められています。そのような研究方法の一つとして症例の全国登録という方法が開始されております。

この疫学的研究は、患者さんの診療を行った後に、患者さんの「診療記録」の医学的事象について検討し、日本外傷データベースへの登録を行うというものです。診療後の作業ですから、患者さんの診断や治療には直接関係いたしません。

5 協力をお願いする内容

患者さんの診療を行った後に、患者さんの「診療記録」の医学的事象（年齢・性別・診断などの医学的情報）について、日本外傷データベースへの登録を行います。

6 本研究の実施期間

西暦 2009 年 7 月 31 日～2019 年 7 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、年齢、性別、診断などの医学的情報のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

渋沢崇行

慶應義塾大学医学部救急医学教室

連絡先（電話 03-3225-1323, FAX03-3353-2232, E-mail: takayukishibusawa@keio.jp）

以上